

社会貢献活動 (2011年度)

1. 学生ボランティア活動

学生団体のボランティア活動で以下のような活動を展開している。

1)聖学院大学ボランティアアソシエーション(GRACE)

特別委員会連合に所属し、学内でのキリスト教行事の他、学外でのボランティア奉仕活動を展開。2011年度は全学礼拝(火～金曜日)の運営または奉仕活動、川越キングス・ガーデン(特別養護老人ホーム)、かやの木作業所(知的障害者施設)、光の子どもの家(児童養護施設)で活動を行った。また、東南アジアの子どもを支援する募金活動を継続的に行っている。平成21年度埼玉県福祉大会ボランティア部門受賞(個人・団体)。

※上記施設等に大学を挙げて、クリスマス献金も実施。

2)東南アジアボランティア部(Rung)

主にタイ・ラオスを中心とした東南アジア県内の学校施設や日用品の寄付などのボランティアを行っている。2011年度はNPO団体「ラオスの子供たち」を通じて、ラオス語に翻訳した日本の絵本を寄贈した。

3)聖学院大学学友会総務委員会

上記委員会が主催となり、「クリーンロードDAY」を開催。通学路として毎日使っている地元日進・宮原地区の路上を中心に清掃を実施。

2011年 7月 23日	: 18名
2011年 10月 1日 (クリーンロード DAY Special !)	: 54名
2011年 12月 3日	: 20名 ※雨天の為、中止
2012年 1月 14日	: 18名

2. 埼玉県警ボランティア

以下のボランティアに学生が参加。

1)埼玉県警察少年非行防止学生ボランティア「ピアーズ」

(2011年5月28日～)

埼玉県警から委嘱を受け、兄姉世代からの助言・指導により少年の健全育成を図るボランティア活動で、19大学から学生123名（うち本学学生は14名）が参加。県内の主要な大型SCでの万引・自転車盗防キャンペーン、非行歴のある少年を対象とした立ち直り支援・学習支援、街頭補導の補助等の活動を行った。

2)埼玉県警察ヤング防犯ボランティア「クリッパーズ」

(2011年5月28日～)

県内の若い世代の自主防犯活動への参加意欲促進を目的として前年度に発足したボランティア団体で、13大学等から52名（うち本学学生は19名）が参加。埼玉県警から委嘱を受け、駅頭・大型SCでの犯罪パトロールや防犯キャンペーン、環境美化等の活動を行った。なお、同活動の功労が認められ、（財）学生サポートセンターが主催する当年度の「学生ボランティア団体助成」事業に採択・表彰を受けた。

3. 政治経済学部コミュニティ政策学科の活動

政治経済学部コミュニティ政策学科のまちづくり学と地域社会論のゼミ生が、例年、行ってきた、JR高崎線宮原駅西口のコンコースに、花のプランターを設置し美化する活動は、2011年度は、震災による諸種の事情により、中止した。

（参考：2012年度は実施）

4. 東日本大震災関連ボランティア（参考）

データブック2013 chapter2 p54 参照。

支援活動HP：<http://www.seigakuin.jp/news/oshirase-support.htm>

聖学院復興支援ボランティアセンター（facebook）：

<https://www.facebook.com/seigakuin.vc>

5. NPO法人口コミュニティ活動支援センター(参考)

標記センターは、本学学内にあり、コミュニティ活性化に関する研究・教育・情報提供・国際協力、関連諸組織の活動の調整、福祉ボランティア・リーダーの養成、環境保全活動、体験学習支援などが中心となる。2011年度は、聖学院大学でのホタル再生飼育活動、東日本大震災被災地へ出向いての支援活動を年間通して行ってきた。また、大学最寄駅前広場で開催された「KI-TAまつり2011」では、学生・大学職員とともに実行委員として企画運営に参加した。また、岩手県野田村において、がれき撤去等のボランティア活動を実施。

http://www.seigakuin.jp/admin_univ/npo/npo.htm

以上